

## 編集後記

紅葉の候、江戸川大学国立公園研究所年報 NP FORUM 第3号を発行する運びとなりました。

今号もまた、創刊号から引き続き本学にて開催した国立公園研究所フォーラム『今だから語るその時代の国立公園 その3』の講演内容を収録しています。

本シリーズは、フォーラムにご参加いただいた皆様、そしてその1、その2を収録した年報バックナンバーを謹呈した皆様から大きな反響がありました。国立公園行政に携わる幾人もの方から「内容が面白く、当時を思い出して懐かしくなった」「講座に登場するレンジャーの先輩方が語られた、その当時の国立公園での出来事を伺い知ることができて勉強になりました」等、担当者宛てに丁寧なご感想をいただいたことが印象的です。今回のフォーラムでも、各講師の方々から、前回にもまして面白く、示唆に富んだお話を拝聴することができました。その内容はぜひ本誌をご覧くださいと思います。

本研究所主催の学園祭企画ミニシンポジウム、「国立公園と世界自然遺産の現在～現場で働く人々に聞く！」は、環境省上席自然保護官の千葉様をはじめ、本学OBの加藤様、同じくOGの石井様のお三方に、実際に国立公園に勤務しているご経験を踏まえ、様々な困難や迷いに直面しながらも、その中で見出せる楽しみや喜びは大きいと、実にひたむきで熱意あふれる経験談を伺うことができました。本学まで足をお運びいただき、講師、登壇者として貴重なお話を惜しみなく聞かせてくださった皆様に、この場を借りて御礼申し上げます。

また、今回も研究所員の先生方からの論文、報告書、資料の現代語訳等、各々のご研究の成果報告について収録しております。

本誌が、国立公園・保護地域等に関わる諸先生方の貴重なご研究を発表する一つの場と成り得ているのは大変光栄なことであり、今後とも発行に際して鋭意努力していきたく思います。

末筆ながら、今回も年報編集委員長の油井先生をはじめ、本号の編集・発行に際して多大なる御協力を賜った関係者の皆様に対し、心からの御礼を申し上げます。

2018年11月

江戸川大学学術情報課 紀要事務担当  
高橋 恵美